

【記載例】



農業振興地域整備計画に係る農用地区域変更申請書

令和2年 9月20日

南国市長 様

住所 南国市稻生1234-5

申請者 氏名 南 一郎 (南)

電話(自宅) 088-880-6559

(携帯等) 090-1234-5678

〔 使者氏名 行政書士 〇〇〇〇

電話 088-863-2111

下記の農地について、農業振興地域整備計画の農用地区域を変更(除外・編入・用途変更)していただきたい、関係書類を添えて申請します。

記

1. 変更したい土地の概要

大字	字	地番	地・目		筆面積 ㎡	必要と する面積	所有者名	備考
			公簿	現況				
稻生	神ノ木ガ内	1234-5	田	田	580	250	南 太郎	
〃	〃	1235-1	田	畑	150	150	南 花子	
〃	〃	1236	田	畑	150	100	南 花子	
合計					880	500		

2. 変更申請の内容

(譲・借)受人	氏名 南 太郎	住所 南国市大桶甲1234-5 〇〇ハイツ101号	職業 会社員	電話 088-880-6159
変更後の用途	分家住宅		工事等の着手時期	年 月 許可後すぐ
変更理由 (詳しく)	現在家族は3人で、賃貸アパートで生活をしているが、来年第2子が産まれる予定もあり、現在の住まいでは手狭になる。また、共働きであるため育児等への両親の協力が必須であるとともに、両親と同居する祖父母は高齢であるため介護等に協力しなければならず、家族間での扶助が必要である。実家は両親と祖父母が同居しているため、さらに同居することは困難であるので、実家の近くに新たな住まいを必要としている。そのため、実家に隣接する当該申請地へ新たな住まいを建築することが最善であると考え、今回申請するものである。			
備考				

3. 添付書類

申請する土地の位置図、公図(切り図)、登記簿の登記事項証明書(謄本)、土地利用計画図、隣接する土地(農地)所有者の承諾書(またはこれに代わる書類)、土地所有者の承諾書(申請者と土地所有者が異なる場合は必要)、その他の書類(委任状等必要がある場合)

記入の仕方

※裏面に記載例

農業振興地域整備計画に係る農用区域変更申請書

年 月 日

南国市長 様

住所
申請者 氏名 □
電話(自宅)
(勤務先)
使者氏名
電話

下記の農地について、農業振興地域整備計画の農用区域を変更(除外・編入・用途変更)していただきたく、関係書類を添えて申請します。

1. 変更したい土地の概要

大字	字	地番	地目		筆面積 m ²	必要とする面積 m ²	所有者名	備考
			公簿	現況				
合計								

当てはまるものをまるで囲んでください。(農業用倉庫は用途変更又は除外になります。事前に確認してください)

筆の一部を使う場合は、実際に使う部分の面積を書いてください。(実測)

2. 変更申請の内容

	氏名	住所	職業	電話
(譲・借)受人				
変更後の用途	工事等の着手時期		年 月	
変更理由 (詳しく)				
備考				

3. 添付書類

申請する土地の位置図、公図(切り図)、登記簿の全部事項証明書(謄本)、土地利用計画図、隣接する土地(農地)所有者の承諾書(またはこれに代わる書類)、土地所有者の承諾書(申請者と土地所有者が異なる場合は必要)、その他の書類(委任状等必要がある場合)

申請する土地について、記入してください。
申請する土地が複数の筆になる場合は、段を変えてそれぞれの筆について書いてください。

土地所有者と使用者が異なる場合、その土地を使用する人について書いてください。
当てはまる方を○で囲んでください。

変更後の使い道について記入してください。
たとえば、宅地(分家住宅、農家住宅、駐車場)

どのような理由で、どのような使い方をするのか、具体的に書いてください。

添付書類について

① 位置図

住宅地図のコピーなどで結構ですが、申請する部分ができるように線で囲んで印を付けてください。

② 公図

公図は法務局にありますので、コピーして、赤線、青線をそれぞれ塗り、申請部分は線で囲んで印を付けてください。また、申請地に隣接する土地の地目と所有者名を記入してください。

③ 登記簿謄本

申請する土地の謄本を法務局で取ってきてください。

④ 隣地承諾書

申請地から4mの範囲内の農地の所有者の承諾をもらってください。間に道路や水路があっても4m離れていなければ、承諾が必要です。

※合議書

農林水産課に申請書を提出する前に、都市整備課に申請内容を相談し、都市計画上の判断を合議書に記入してもらってください。